

おはよう21

10

October
2016

特集

介護記録の

書き方

様式別にわかる基本のルール

在宅特集

利用者とのコミュニケーション 基本とコツ

おはようインタビュー

垣内俊哉さん(株式会社ミライロ 代表取締役社長)

鎌田實の△な介護のすすめ

葛目奈々さん(株式会社セブンスカイ 代表取締役、LGBT当事者)

社員寮型シェアハウスをオープン！

「介護の人材不足」「シングルマザーの貧困」二つの課題を同時に解決

発端は介護の人材不足への危機感

東京都町田市を中心に複数の施設を運営する社会福祉法人合掌苑は、7月、シングルマザー専用の社員寮として、町田市にペアレんテイングホーム合掌苑（仮称）を開設しました。合掌苑で介護の仕事に従事しながら、計5組の母子が一緒に住むことができるシェアハウスです。一般社団法人ペアレんテイングホームと協同で開発したもので、このような取り組みは全国でも初めてです。

夜勤専従制度や施設内インカムの導入など、独自の経営手法で知られる合掌苑の森一成理事長は、次のように語ります。



ペアレんテイングホーム合掌苑は、木造2階建て

「今後、介護の人材不足はますます深刻な問題となるでしょう。しかし、これまでの介護現場では、夜勤のできない小さな子どもをもつ母親は厄介者扱いされ、妊娠すると仕事を辞めざるを得ず、出産後に復帰するのは困難な状況がありました」

そういった反省を踏まえ、同法人では、短時間勤務短制度の導入や施設内保育室の設置など、子育てと仕事を両立できる職場環境をいち早く整えてきました。

しかし、今のままでは、深刻化する介護現場の人材不足には対応できなくなっていると、森理事長は言います。

異なる社会課題に同時にアプローチ

一方で、シングルマザーは経済的な理由から、住まいを確保しにくく、そのために就職も難しいという悪循環が起きています。

ペアレんテイングホーム合掌苑では住居と仕事を同時に提供することで、介護の人材不足とシングルマザーの貧困という二つの社会課題を解決することを目指します。

リビングなどの共有スペースでは、同じ境遇のシングルマザーと子育ての悩みを相談し合えます。



1階には、キッチンやリビングダイニング、浴室などの共有スペースがある



各居室は約11畳の広々としたつくりで、子どもが成長しても手狭な感じはない

また、シッターが夕食の準備をしながら子どもたちの面倒をみてくれるチャイルドケアを、週に1回受けることができます。このサービスを利用することでできた時間を使い、母親は自分の将来のことを考えるなど、セルフケアをすることができます。

「シングルマザーの方が働きながら生活を成り立たせ、生活が安定したら自立し、いずれは自力でアパートを借りられることを目指しています」（森理事長）

介護の人材不足を補いながら、社会福祉法人として社会課題に取り組むこの試みは、介護業界のみならず多方面からの注目を集めそうです。